

2001-1

平成13年度第1回

一次試験・筆記 解答・解説 p.66~77

一次試験・リスニング 解答・解説
p.78~88

二次試験・面接 解答・解説 p.89~92

解答一覧

一次試験・筆記

1

(1) - 2	(2) - 4	(3) - 4
(4) - 3	(5) - 1	(6) - 3
(7) - 4	(8) - 2	(9) - 4
(10) - 3	(11) - 2	(12) - 1
(13) - 2	(14) - 3	(15) - 2
(16) - 2	(17) - 3	(18) - 4
(19) - 1	(20) - 2	(21) - 4
(22) - 3	(23) - 1	(24) - 1
(25) - 3		

2

(26) - 5-3	(27) - 4-3	(28) - 5-2
(29) - 1-4	(30) - 1-3	

3A

(31) - 3	(32) - 2	(33) - 1
(34) - 4	(35) - 4	

3B

(36) - 2	(37) - 4	(38) - 3
(39) - 1	(40) - 2	

4A

(41) - 1	(42) - 2	(43) - 3
(44) - 4	(45) - 1	

4B

(46) - 1	(47) - 4	(48) - 4
(49) - 2	(50) - 1	

一次試験・リスニング

第1部

No.1 - 3	No.2 - 1	No.3 - 3
No.4 - 2	No.5 - 4	No.6 - 1
No.7 - 1	No.8 - 4	No.9 - 2
No.10 - 3		

第2部

No.11 - 4	No.12 - 4	No.13 - 3
No.14 - 1	No.15 - 2	No.16 - 3
No.17 - 4	No.18 - 3	No.19 - 2
No.20 - 4		

1 解答

②

訳 — アンダーソン氏は企画についての自分の考えに上司が好意的な反応を示したので、昨日の会議に満足した。

解説 — be pleased with で「～に満足している」。会議に満足したのだから、上司の反応は良かったと推測できる。favorable「好意のある」、desperate「絶望的な」、habitual「習慣的な」、previous「以前の」

2 解答

④

訳 — 海上でボートが上下に揺れると気分が悪くなる人がいる。この感じを「船酔い」という。

解説 — 第1文の主部は The up ... at sea, 述語動詞は causes である。that boats make at sea の that は関係代名詞で、空所に入る語を修飾。motion「動作」、mission「任務」、expense「支出」、theme「主題」

3 解答

④

訳 — A: 車を盗まれたんだって、エド。何か連絡はあったかい。
B: ああ。警察が先週車を発見して盗んだ男を逮捕したんだ。

解説 — 空所の主語は found 同様 The police である。警察が車を発見し、犯人を「どうした」のかを考えると arrest「逮捕する」を選ぶ。decline「衰える」、prevent「妨げる、防ぐ」、employ「雇う」

4 解答

③

訳 — スキーに一度も行ったことがなかったため、エリックから誘われた時にポリーは最初ためらった。しかし、結局は一緒に行くことを決心した。

解説 — in the end「結局は」以下の結局は行く決心をしたという部分が逆接の but でつながっているの、at first「最初は」どうしたのかを考えると答えを特定できる。hesitate「ためらう」、admire「賞賛する」、contribute「貢献する」、instruct「教える」

5 解答

①

訳 — ビルは地下鉄の車内にパスポートと財布を入れたままカバンを置き忘れたことに気づき、ものすごい絶望感に襲われた。

解説 — a horrible sense から後ろには良くないことを示す表現が続くと予想できる。inside はここでは副詞として使われている。despair「絶望」、suspect「容疑者」、routine「日課」、relief「軽減、安心」

6 解答

③

訳 — 何度も試みた後で、祖父は長野で一番高い山の登頂についに成功した。

解説 — finally succeeded という表現から attempt「試み」が最適だとわかる。succeed in で「～に成功する」という意味。succeed to「後を継ぐ」も重要表現。profit「利益」、offer「申し出」、contract「契約」

- 7 解答 ④
 訳 — 親は子どもが生まれたら、すぐに地元の役所に子供の名前を登録しなければならない。
 解説 — 文意から register「登録する」が適切。resume「(中断していたことを)再び始める」, detect「探知する」, encounter「出くわす」
- 8 解答 ②
 訳 — A: ベティー、金曜日にうちに夕食を食べにきませんか。
 B: ぜひ行きたいのですが、あいにく他の計画を入れてしまったんです。
 解説 — I'd love to, but ~ は相手の誘いを丁寧に断るときによく使われる表現。unfortunately「残念なこと」、primarily「主として」、gradually「徐々に」、occasionally「ときおり」
- 9 解答 ④
 訳 — A: ここに駐車してもよろしいですか。
 B: あいにくですが、奥さん。この地域は駐車厳禁なんです。
 解説 — A が許可を求めているのに対し、B が I'm sorry. と述べて、許可できない理由が続いていることに気づくかがポイント。prohibit「禁止する」個人的に何かを禁止する場合は forbid を使う。反意語は permit「許可をする」。be prohibited = be not permitted と覚えておこう。
- 10 解答 ③
 訳 — A: オーストラリアの通貨の名前をご存知ですか。
 B: はい。そこで使われているお金はオーストラリア・ドルと呼ばれています。
 解説 — A の the () の部分を B が the money used there と言い換えている。currency「通貨」、receipt「領収証」、payment「支払い」、credit「信用」
- 11 解答 ②
 訳 — ビエールから手紙をもらったが字がきたなくて何と書いてあるのか判読できなかった。
 解説 — so ... that ~ の構文。あまりに字がきたなくて書いてあることが「どうできなかったのか」を考える。make out「判読する」が正解。選択肢はすべて out を伴う熟語となっている。get out「去る」、take out「取り出す」、go out「外出する」
- 12 解答 ①
 訳 — A: どうしてジョンにはあまり友だちがいないの。
 B: あいつは研究に没頭して外出する時間がないんだよ。
 解説 — B のセリフは so ... that ~ の構文。that 以下の理由(外出する時間とれない理由)が so の後に表現されていると考える。be involved in [with]「～に熱中する」、participate「参加する」

13 解答

②

訳 — 今日レポートを終わらせる必要はないけど、上司が今週末までには欲しがっていることを忘れないで。

解説 — today と by the end of the week が対照的。「今日」は終えなくてもよいが、「今週末までには」終えてほしいという流れになっている。bear [keep] in mind + that 節で「～ということを心に留めておく」という表現。remember と同意。

14 解答

③

訳 — 歴史の先生は生徒に難しい質問をして、それから2、3分その答えをじっくりと考える時間を与えた。

解説 — 文意から think over (=consider) 「じっくり考える」が適切。

15 解答

②

訳 — メアリーが夫の突然の死のショックから立ち直るには、とても長い時間がかかると思う。

解説 — over がつく熟語で the shock と結びつくものを答えとして選ぶ。get over (=overcome) 「克服する、～から立ち直る」、run over 「(車が)～をひく」、take over 「(事業などを)引き継ぐ」

16 解答

②

訳 — 医者はロバートに脂肪分のある食べ物を食べないように命じたが、彼はポテトチップスやピザのようなものを食べ続けた。

解説 — Although から oily foods まで(従属節)がその後ろの部分(主節)と逆接になっているところがポイント。carry on ~ing で「～し続ける」。

17 解答

③

訳 — この古い花瓶はわが家に代々伝わっている。

解説 — for generations 「何代にもわたって」が答えを導くヒントとなっている。hand down 「[伝統・習慣など]を(後世に)伝える」、turn out 「結局～となる」、turn up 「姿を見せる」、hand up 「提出する」

18 解答

④

訳 — A: おや、紙が切れちゃった。使っていい紙ある?

B: ええ、これどうぞ。

解説 — 疑問文の some は肯定的な応答への期待を表している。Here you are. は何か物を手渡し時の決まり文句。run out of で「～を使い果たす」

19 解答

①

訳 — たとえ違う意見でも、彼と話す時は黙っていたほうがいいよ。

解説 — even if ~ で「たとえ～でも」。違う意見があっても言葉(tongue)を「どうした」方がよいのかを考える。hold one's tongue で「黙っている」という意味。

- 20 ②
 訳 ——— ピーターについて私が言ってきたひどいことを全て撤回します。彼は結局のところ本当によい人なのです。
 解説 ——— horrible は口語で「嫌な、ひどい、人を不快にするような」という意味を表す。次の文の very nice とは正反対であることに注目しよう。take back 「取り消す」、take up 「取り上げる」、take along 「連れて行く」、take apart 「分解する」
- 21 ④
 訳 ——— サッカーの試合は雨が降り始めなかったなら3時に始まっていたのに。結局は中止にならざるを得なかった。
 解説 ——— if it hadn't started raining の部分より仮定法過去の文だとわかる。つまり実際は、「雨が降り始めたために3時には試合が始まらなかった」のである。仮定法過去の文の主節では〈過去形の助動詞＋have＋過去分詞〉の形を用いる。
- 22 ③
 訳 ——— 大阪のこの辺りは店やレストランで若者を魅了する場所である。
 解説 ——— 先行詞が a place なので場所を表す関係副詞の where を間違っ選ぶかもしれない。しかし、The place attracts young people のように place は attracts の主語となることから主格の関係代名詞 which が正解。
- 23 ①
 訳 ——— A：今度の土曜日に泳ぎに行こうよ。
 B：そうだな、君さえよければ泳ぎに行くよりテニスがしたいな。
 解説 ——— rather は副詞だから I'd の次に動詞の何形が入るかという問題である。'd は would なので、次には動詞の原形が続く。would rather A than B で「B するよりは A したい」。この文で B は go swimming。
- 24 ①
 訳 ——— この地域のカエデの木の葉は完全に紅葉し、美しい景色となっている。
 解説 ——— () の前に and があれば The leaves ... have turned ... and (they) offer になるが、and がないので、接続詞を用いずに続ける分詞構文にする。分詞構文の意味上の主語となっているのは The leaves ... in this area である。
- 25 ③
 訳 ——— これらの電池の中には取り替えが必要なものもあるが、すべての電池を取り替える必要はない。
 解説 ——— 前半の Some of these batteries も後半の not all of them も、動詞として need を取っている。同一の動詞 need の繰り返しを避けるために代動詞 do を用いる。

全訳

アメリカの多くの高校生は、8つあるアイビーリーグの大学のどれかに入学したいと思っている。これらの大学はアメリカ北東部にあり、高い水準で有名である。ほとんどは非常に歴史が古い。最も古いのはハーバード大学で、1636年に創立された。アイビーリーグの各大学は長い間スポーツで互いに競争しあってきた。一番最初に始まったのは、1870年代のアメリカンフットボールの試合だった。

26 解答 ⑤ ③

正しい語順 — are located in the northeastern part

解説 — These schools の後ろに続く動詞を考える。動詞は are または located のどちらかだが、be located で「位置する」となるので are located が続く。また、northeastern は形容詞なので次に名詞 part が来なければならない。

27 解答 ④ ③

正しい語順 — have competed with each other in

解説 — for a long time という表現から現在完了の文だと推測する。主語は複数形なので each other は容易に結びつけられるだろう。

全訳

地雷は今日世界で最も危険な武器の1つである。それは地下に埋められ、人がその上部を踏むと爆発する。地雷は一度埋められると見つけて除去するのが難しい。安全に除去するため、犬は地雷を見つけるための特別な訓練を受けている。この犬は「地雷犬」と呼ばれ、この地雷との戦いでは重要な役割を果たしている。

28 解答 ⑤ ②

正しい語順 — get rid of once they've been buried

解説 — 前半は主語が Land mines、動詞が are であり、and ... と続いていることから地雷を見つけることが難しく、かつ「何をするのが」難しいのかを考える。once の「一度～すれば」という接続詞としての用法を知っているかがポイント。副詞の用法しか理解していないと、once の入る位置が決まらないだろう。get rid of 「取り除く」

29 解答 ① ④

正しい語順 — play an important role in the fight against land mines

解説 — and they の they は “mine dogs” のことを指しているの、それに対応する動詞を探す。play a role in 「～に役割を果たす」や fight against 「～との戦い」という結びつきを知っていれば比較的容易に並べ替えができる。

全訳

インドの人口は急激に増加しつつあり、45年以内に中国の人口を上回ると予想されている。

2000年5月11日に生まれた女の赤ちゃん、アーサ・アロラはインドの10億人目の国民であると公式に名付けられた。インド政府はアーサの誕生を人口過剰に人々の注意を喚起するために利用した。

30 解答 ① ③

正しい語順 —— call people's attention to the problem of

解説 —— to 以下に「何のために」アーサの誕生を利用したかの説明が来ると予想できれば、他動詞用法の call が選べる。call one's attention to で「〈人〉の注意を〜に向ける」という意味。

一次試験・筆記

3

問題編 p.65~66

[A]

全訳 エデン・プロジェクト

イギリスは多くの美しい庭園で有名である。ところでイギリスの科学者はイングランド南西部コーンウォールに新しいタイプの庭園を造った。エデン・プロジェクトと呼ばれるこの庭園は8万本以上の植物が入るように設計された一連の温室を持つという点で、独特なものである。これらの植物は地球上の熱帯と温帯から集められたのである。

エデン・プロジェクトの主催者はニコラス・グリムショー・アンド・パートナーズの建築家を選んでこの珍しい温室を設計させた。温室は透明でガラスよりもずっと軽い特殊な表面で覆われた巨大な鋼鉄製のドームでできている。ドームがいくつか組み合わさって、場所によって長さ数百メートル、幅100メートルを超える1つの建造物を形作っている。

温室は異なる気候を維持する2つのグループに分けられる。1つのグループは南アメリカ、アフリカ、アジアの熱帯地方からの植物でいっぱいである。このグループのドームは背の高い木が自由に伸びることができるように十分大きいものとなっている。ドームのもう一方のグループにはアメリカ南西部、南アフリカ、地中海などの温帯地方からの植物がある。温室の外は3つ目のグループでチリ、ヒマラヤ山脈、そしてもちろんコーンウォールといったさらに涼しい地方の植物のための、屋根のない場所となっている。

エデン・プロジェクトの主な目的は、人々が植物の重要性や人間との関わりについて理解する手助けをすることである。しかし主催者はこの場所を教育的であると同時に楽しいものにしよう努力している。温室に加え、レストランやビジターセンター、そして特別なイベントを催すことのできる円形劇場がある。主催者はエデン・プロジェクトがやがては世界で最も有名な庭園の1つになると確信している。

31 解答 ③

解説 —— because 以下、ものすごい数の植物を収めることのできる温室があるという理由からこの庭園は unique 「独特な」庭園と言える。official 「公式な」、basic 「基本的な」、available 「入手可能な」

32 ②

解説 — 文の主語は **These plants** で、これらの無数の植物が熱帯や温帯地方から「どうされた」結果、この庭園に収められているのかを考えてみる。**collect** 「収集する」が正解。**release** 「解放する」、**protect** 「守る」、**reject** 「拒絶する」

33 ①

解説 — この段落の第1文に2つのグループに分けられるという記述があり、第2文に1つ目のグループは **tropical areas**、第4文の2つ目のグループの説明には **warm-temperature areas** とある。よって両者の違いは **climates** 「気候」である。

34 ④

解説 — **S + V + C** の文型で、**S (The chief ... Project) is (=) C (to help ... humans)** という関係が成り立つ。人々に植物の重要性を理解させることがプロジェクトの「何」なのかを考えてみる。**aim** 「目的」、**faith** 「信頼」、**wisdom** 「賢明」、**source** 「源」

35 ④

解説 — 直前に教育的であると同時に楽しい場所という記述があり、この文ではその具体例が述べられていると考える。**in addition to** 「～に加えて」、**compared with** 「～と比較して」、**in spite of** 「～にもかかわらず」、**contrary to** 「～に反して」

[B]

全訳 飛行恐怖症

アメリカの人口の25%にもものぼる人が飛行恐怖症にかかっている。不安感自体は当然のものであるし、それは危険な状態のときに人の命を救うことさえある。しかし、飛行中に不安を感じても何の役にも立たないし、健康的でもない。この恐怖感のせいで全く飛行機に乗ることができない人も多くいる。アメリカでは飛行機が重要な交通手段なので、このことは生活する上で不便である。

多くの人は筋肉弛緩法、深呼吸、メンタル・トレーニングなどの自制手段によってうまくこの恐怖心を処理している。より進んだ技術を使うプロの療法士に依存する人もいる。1つの方法として患者の思考パターンを変化させるものがある。患者と療法士は、例えば車で旅行するよりも飛行機で旅行するほうがどれだけ安全かを議論したりする。

もう1つの方法は「さらし療法」と呼ばれる。数週間の間、恐怖感を克服できるまで患者に恐怖感をだんだんと与えていく方法である。例えば、患者は飛行場へ行って人の乗っていない飛行機に何度も乗ってみようようなことをする。恐怖感が大部分克服できるようになると、最終的には患者は実際の飛行機に搭乗するのである。だが、この方法は多くの時間と費用を要する。

しかしながら最近では、バーチャル・リアリティ技術によってもっと容易に飛行恐怖

症を克服できるようになった。実際の飛行機に乗る代わりに、患者は飛んでいる感覚を体験するためのコンピュータ・シミュレーションを使う。患者は離陸、着陸、そして、さまざまな気象状況で飛行機に乗っている時と全く同じ感覚を得られる。この治療法はうまくいくことが多く、他の療法よりもお金がかからない。

36 ②
解説 — The feeling of anxiety itself「不安感そのもの」が人間にとってどうなのか、前後の文脈から読みとろう。natural「当然な」

37 ④
解説 — 文の前半で「アメリカでは飛行機は重要な交通手段なので」と理由が述べられている。thisは「飛行恐怖症」を指している。inconvenience「不便」、unimportance「ささいなこと」、independence「独立」、unreality「非現実性」

38 ③
解説 — プロの療法士による治療法の1つが述べられている部分。次の文にその具体例「車よりも飛行機のほうが安全だと話し合うこと」がある。

39 ①
解説 — a patient might ... times「患者は、空港まで行き、誰も乗っていない飛行機に何回も乗り込む」の部分は、患者に徐々に恐怖感を体験させる治療法の具体例となっている。

40 ②
解説 — コンピュータ・シミュレーションを使って、飛行感覚を「どうする」のかを考えると experience「体験する」が選べる。avoid「避ける」、report「報告する」、describe「描く」

一次試験・筆記

4

問題編 p.67~71

[A]

全訳 異星人の知恵?

西アフリカの国マリにはドゴン族と呼ばれる部族がいる。彼らは古代エジプト人の子孫と信じられ、天文学について高度なことも理解しているようである。1940年代後半、2人のフランス人研究者、マルセル・グリオル博士とゲルマイン・ディテラン博士がドゴン族の生活様式を研究するために彼らのもとを訪れた。部族の4人の司祭は、彼らに星や惑星の話をした。最も驚くべき話は、地球から見ることでできる最も明るい星シリウスについてであった。4人の司祭は、シリウスのそばに肉眼ではとらえることのできない小さな白い星があると言った。研究者は、彼らの言ったことが正しいと後に知った。現在その星はシリウスBと呼ばれ、50年周期でシリウスを回っていることが知られている。

ドゴン族には宇宙についての本も望遠鏡もなかったものの、彼らが研究者に教えたこ

の情報もその他の情報も実際に真実であった。ではドゴン族はどこからそのような詳細な情報を得たのであろうか。この難問はシリウス・ミステリーとして知られるようになった。ドゴン族の人はその情報は古代の伝説に由来していると語った。そしてこの伝説は宇宙からの訪問者についても述べている。この訪問者は宇宙船でやって来てドゴン族に天文学を教えたと言われている。その後、グリオル博士はシリウス・ミステリーについて講演をし、世界中の人々の関心を集めた。

しかしながら、シリウス・ミステリーに疑問を投げかける科学者もいた。彼らの論によると、イギリス人科学者アーサー・エディントンが書いた本によって、シリウスBの存在は実のところ1920年代後半にヨーロッパ中で既によく知られていたという。さらにマリとして今日知られている地域は、かつてフランスによって支配されていた。それゆえ、科学者たちは、ドゴン族が有していた星や惑星の情報は、ヨーロッパ人の訪問者がもたらしたものである可能性の方がずっと高いと考えていた。訪問者の中には、2人のフランス人研究者よりも20年以上も前に訪れた商人や司祭がいたのである。

シリウス・ミステリーの議論は今日も続いていて、ミステリー信奉者も非信奉者もドゴン族についての自論を主張している。我々が確実に言えることは、その伝説の由来が謎のままであるということだけである。

41 解答 ①

質問の訳 — マルセル・グリオル博士とゲルマイン・ディテラン博士は

- 選択肢の訳 — 1 ドゴン族の4人の司祭からシリウスBについての話を聞いた。
2 ドゴン族は古代エジプト人の子孫であることを証明した。
3 高度な天文学の調査をするために西アフリカのマリを訪れた。
4 ドゴン族が高度な天文学の理解を持っていることを否定した。

解説 — 第1段落第3文以下から同段落の最後の文を読むと正解がある。2は第1段落第2文にあるが、博士たちが証明したわけではない。3は「高度な天文学」ではなく、「生活様式」である。4はdeniedが誤り。

42 解答 ②

質問の訳 — シリウスBについて正しいことは何か。

- 選択肢の訳 — 1 シリウスのそばには実際には存在していない。
2 シリウスの周りを50年周期で回っている。
3 地球上から見える一番明るい星である。
4 小さな星だが望遠鏡なしでも見ることができる。

解説 — 第1段落最後の文に正解があり、本文のcirclesを選択肢ではgoes aroundと言い換えている。3はシリウスについての記述で、シリウスBについてではない。4は第1段落第6文と矛盾する。

43 解答 ③

質問の訳 — ドゴン族の人は次のように述べた。

- 選択肢の訳 — 1 宇宙船に乗ってシリウスまで旅行をした。

- 2 自分たちの古い伝説はフランス人によってもたらされた。
- 3 自分たちの天文学の知識は宇宙からの訪問者によってもたらされた。
- 4 望遠鏡を使ってその情報を得た。

解説 ——— 第2段落第4, 5文に正解がある。2はドゴン族の一員が述べたことではない。4は第2段落第1文にドゴン族は望遠鏡を持っていなかったという記述がある。

44 解答 ④

質問の訳 ——— 数人の科学者たちはシリウス・ミステリーについて何と述べているか。

- 選択肢の訳 ———
- 1 アーサー・エディントンがドゴン族に星や惑星について教えた。
 - 2 4人のドゴン族の司祭が2人のフランス人科学者よりも前にマリを訪れた。
 - 3 ドゴン族の天文学の知識はグリオル博士の書いた本によってもたらされたのかもしれない。
 - 4 先にドゴン族を訪れたヨーロッパ人が天文学について教えたのかもしれない。

解説 ——— 第3段落第4文に正解がある。1は第3段落第2文に、アーサー・エディントンの本によってヨーロッパに知識が広まっていたという記述がある。3のグリオル博士が書いた本という記述は本文のどこにもない。

45 解答 ①

質問の訳 ——— 次の記述のうち正しいものはどれか。

- 選択肢の訳 ———
- 1 ドゴン族の伝説の由来について確信することはまだ不可能である。
 - 2 フランス人科学者が、1940年代に出版した本の中でシリウスBについて書いている。
 - 3 マリ出身の2人の研究者は、シリウス・ミステリーの由来について研究した。
 - 4 ゲルマイン・ディテラン博士はドゴン族に高度な天文学を教えた。

解説 ——— 第4段落最終文に正解がある。3の2人の研究者はフランス人である。4は博士がドゴン族の司祭から学んだのである。

[B]

全訳 夢の中の歌

我々はなぜ夢を見るのだろうか。誰も正確にはわからないが、科学者による最近の研究が重要な手がかりを与えつつある。例えば、シカゴ大学の研究者はカエデチョウと呼ばれる鳴き鳥を研究している。これらの鳥は、それぞれ自分独特のさえずりを持っている。このさえずりは自分の縄張りを示したり、パートナーを引きつけるのに役立つのでとても重要である。若いカエデチョウはまず他の鳥のさえずりをまね、そしてそれから新しい部分を付け足して、わずかながら異なる自分なりのさえずりを作る。今では、この創造的過程の少なくとも一部分は、鳥が眠っているときに起こっていることが新たに

証明された。

シカゴ大学の科学者は電気を帯びた金属線を鳴き鳥の頭に取り付け、脳の活動を記録できるようにした。そして鳥が目覚めていて、さえずっている時には、脳が特定のパターンの活動を示すことを見つけた。それから驚くべきことに、科学者は鳥が眠っている時にも、似たようなパターンを脳が示すことを発見したのである。彼らは、鳥は夢の中で実際にさえずりを練習し、発展させているという結論に達した。夜のパターンが日中のパターンといくぶん異なるため、鳥は夢の中で単にさえずりを繰り返しているのではなく、実際にさえずりを変えていると信じられている。科学者は、おそらく人間も夢の中で似たようなことをしていると考えている。

この考えは他の研究からも支持されている。ネズミを対象とした研究によると、ネズミが眠っているときも、迷路の抜け道を見つけようとして目覚めているときも同様の脳の活動パターンを示している。人間を対象とした研究では、日中にコンピュータ・ゲームをすると夜に同じゲームの夢をよく見ることが示されている。さらに人間は一晚眠った後で、ゲームがうまくなることがよくあるのである。これらすべてのことは、夢の機能の少なくとも1つは日中学習した技能を高めるために、考えや記憶をまとめることを助長することだということを示している。夢の機能を我々がついに理解する日はそう遠いことではないのかもしれない。

46 読解 ①

質問の訳 —— カエデチョウは

- 選択肢の訳 ——
- 1 他のカエデチョウを引きつけるためにさえずりを使う。
 - 2 他の鳥のなわばりを探すためにさえずる。
 - 3 いつも他の鳥と全く同じさえずりをする。
 - 4 眠っていても大声でさえずる。

解説 —— 第1段落第5文 because 以下に正解がある。2 は they (=these songs) help the birds mark their own territory 「さえずりは、鳥たちが自分の縄張りをはっきり示すのに役立つ」とあるので誤り。3 については第1段落第6文に slightly different とあるので誤り。

47 読解 ④

質問の訳 —— シカゴ大学の科学者を驚かせたことは何か。

- 選択肢の訳 ——
- 1 電気を帯びた金属線が眠っているカエデチョウの脳に影響を与えること。
 - 2 カエデチョウが目覚めている間、特定の行動パターンを示したこと。
 - 3 夜にカエデチョウが日中と全く同じさえずりをする事。
 - 4 カエデチョウが、目覚めているときも眠っているときも同様の脳の活動パターンを示すこと。

解説 —— 第2段落第3文に正解がある。1 は第2段落第1文に関連するが、金属線が脳に影響を与えているわけではない。2 は「行動パターン」ではな

く「脳の活動パターン」である。3は第2段落第5文と矛盾する。

48 1. 4. 3

④

質問の訳 ——— 科学者は、次の理由で鳥が夢の中でさえずりを変化させていると信じている。

- 選択肢の訳 ———
- 1 鳥の脳が夜に特定の活動を示さないで。
 - 2 鳥が目覚めている時に決して夜のさえずりをしなかったで。
 - 3 鳥のさえずりのパターンが、日中より夜のほうがずっと複雑なので。
 - 4 鳥が眠っている時、日中の脳の活動といくぶん異なっていたので。

解説 ——— 第2段落第5文に正解がある。1と2は夢の中で鳥がさえずりを変化させていると科学者が信じる理由にはなっていない。3の「ずっと複雑」のような記述は本文にはない。

49 1. 4. 3

②

質問の訳 ——— 人が一晩眠るとゲームがうまくなる理由として考えられるものは何か。

- 選択肢の訳 ———
- 1 夢を見ることが脳のストレスを減らすことがあるから。
 - 2 夢を見ることが考えや記憶をまとめることを助長するから。
 - 3 夢を見ることが全く新しい技能を学習できるから。
 - 4 夢を見ることが脳に珍しい化学物質が作られるから。

解説 ——— 第3段落第5文に正解がある。同じ箇所「日中学習した技能を向上させる」とあるので3の「全く新しい技能」は間違い。1や4は本文に書かれていない。

50 1. 4. 3

①

質問の訳 ——— 次の記述のうち正しいものはどれか。

- 選択肢の訳 ———
- 1 創造的過程は人が夢を見ている時に進行する可能性がありそうだ。
 - 2 人が夢の本当の機能を発見するのはとうていありそうにない。
 - 3 夢は人の日常生活に起こることの完全なるコピーに過ぎない。
 - 4 鳥と人の夢の機能は完全に異なるようである。

解説 ——— 第2段落第5文後半に鳥の創造的過程について述べられており、第6文で、人間も同じようなことをしているという記述があるので1が正解。2は第3段落の最後の文と全く逆である。